

「JF にほんご e ラーニング みなと」 ひらがな A1 自習コース の活用

HIRAGANA A1 Self-Study Course ひらがな

専門日本語研修(外交官・公務員)では、来日前事前学習として「JF にほんご e ラーニング みなと」 (以下、「みなと」) で開講している「ひらがな A1 自習コース」を活用しています。ここではその実践例についてご紹介します。同研修は、日本文化や日本社会への理解を含め、職務に役立つ日本語を学ぶことを目的とする 8 ヶ月の研修で、研修参加者はゼロから日本語の勉強を始めます。研修参加者が来日後、学習をスムーズに進めていくためにも、来日前のひらがな学習が求められます。しかし、文化も言語も大きく異なる様々な地域からの研修参加者の中には、かな習得に時間のかかる人も少なくありません。その点、オンラインコースでの学習なら、自分のペースで学習を進めることができるので安心です。

目標

・来日前にオンラインコースでひらがなを自習しておき、来日後のより効果的な日本語学習に繋げる

学習の流れ

- ① 「みなと」に新規登録し、「ひらがな A1 自習コース」の受講登録を行う
- ② 来日までにコースの学習を終える
- ※学習進捗は「定期的に進捗ページのキャプチャを提出」「受講後、修了証を提出」等で確認できます。
- ③ 来日後、ひらがなテストを受験し定着度を測る



結果および期待される効果

「ひらがな A1 自習コース」で事前学習をした研修参加者は、コースでの事前学習導入以前の研修参加者に比べて、短期間でスムーズにひらがなを習得している様子が見られました。また、ひらがなテストの結果も導入以前より向上しています。研修参加者の中には、同じく「みなと」で開講されている「カタカナ A1 自習コース」や「まるごと A1-1(かつどう・りかい)自習コース」を自主的に受講して、学習を進めている者もいました。ひらがな学習での躓きは、その後の日本語学習にも影響を与える可能性があります。自習コースを活用し、来日前のひらがな学習を促すことは、来日後の文字学習にかける時間の短縮や、研修参加者の日本語学習に対するモチベーションアップにもつながっていくと考えられます。

みなさんもぜひご活用ください!